

A

産業用
ドローン

株式会社斎藤組

測量業務をドローン+データ処理ソフトで効率化。



企業概要

業種 総合建設業

従業員数 40人

所在地 秩父市下影森163

創業年 1928年4月

主な事業内容 建築工事、道路工事、河川工事、
土地造成工事、上下水道工事、トンネル工事、
砂防工事、橋梁工事、採掘業 など

■ 人手不足の現状・課題

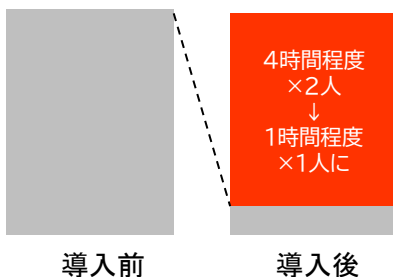
建設工事の施工管理を主業としているが、入職者の減少や従業員の高齢化といった課題に直面している。中でも測量作業は多くの人手と時間を要し、長時間労働や外注費の増加を招き、大きな負担となっていた。

■ 取組内容

航空測量用カメラを搭載したドローン、データ処理ソフト、測量機器を導入、空中写真測量で取得した工事現場全体の地形データを施工計画や図面作成に活用。工事の進捗に応じて各場所で個別に行っていた測量の必要がなくなり、時間と人員の大幅な削減が可能となった。

■ 成果

労働時間
77時間削減



2024年12月の模擬測量で、写真撮影からデータ解析、3Dデータの構築までを1人の担当者がわずか1時間で完了させた。測量は1現場当たり11回程度必要で、1回2人、約4時間を要していたため、1現場当たり10か月の工期で合計77時間の労働時間削減が確認された。



航空測量用カメラを搭載したドローン

■ 今後の展開

2025年4月よりOFF-JTを実施しており、この研修を経てドローンによる空中測量の本格的な運用を開始する予定。今後はOJT(職場内研修)を通じて社内全体への技術展開を図り、月間132時間の労働時間削減という目標も達成が見込まれている。